

区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文原著	1		Muto M, Matsufuji H, Taguchi T, Tomomasa T, Nio M, Tamai H, Tamura M, Sago H, Toki A, Nosaka S, Kuroda T, Yoshida M, Nakajima A, Kobayashi H, Sou H, Watanabe Y, Kanamori Y, Hamada Y, Yamataka A, Shimojima M, Kubota A, Ushijima K, Haruma K, Fukudo S, Araki Y, Yamada Y, Jimbo K, Kawai F, Fukuoka T, Onuma S, Morizane T, Ieiri S, Esumi G, Jimbo T, Yamasaki T: Japanese Clinical Practice Guidelines for Allied Disorders of Hirschsprung's Disease, 2017. Pediatrics International 2018; 60: 400-410	
英文原著	2		Harada Y, Yamaguchi T, Hu A, Otani S, Han C, Kurihara Y, Kobayashi H, Arai H. Effect of hangekobokuto for amelioration of aggressiveness and social behavior in socially isolated mice. Traditional & Kampo Medicine 2018; 5:75-82	
英文原著	3		Fukudo S, Endo Y, Nakajima A, Abe T, Kobayashi H, Nakata T, Nakajima T, Sameshima K, Kaku K, the Mizagliflozin Study Group: Safety and efficacy of the sodium-glucose cotransporter 1 inhibitor mizagliflozin for functional constipation: a randomized, placebo-controlled, double-blind phase 2 trial. Lancet Gastroenterol Hepatol 2018; 3: 603-613	
英文原著	4	*	Naraoka Y, Yamaguchi T, Hu A, Akimoto K, Kobayashi H: Short chain fatty acids upregulate adipokine production in type 2 diabetes-derived human adipocytes. Acta Endocrinologica 2018; 14: 287-293	
英文原著	5		Akimoto K, Hu A, Yamaguchi T, Kobayashi H: Effect of 528Hz music on the endocrine system and autonomic nervous system. Health 2018; 10:1159-1170	
区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文原著	1		村田英理、平井由児、海渡 翔、木原実穂、石山敏也、小林弘幸、内藤敏夫：わが国における健康食品による健康被害状況。日本病院総合診療医学会雑誌 2018; 14: 130-135	
区分	番号		全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文総説	1		小林弘幸：守りの美学-医療訴訟の光と影。Skin Surgery 2018; 27: 85-88	
和文総説	2		金子 篤、山口琢児、江澤美智、栗原由美子、小林弘幸：漢方医学からみた痒み：基礎と臨床。神経内科 2018; 89: 41-49	
和文総説	3		中村伸理子、有賀 徹、資金清博、橋本重厚、堤 晴彦、中島 勲、深山正久、吉田謙一、大嶽浩司、小林弘幸、坂本哲也、大磯義一郎、中島和江、太田吉夫、山下裕一、坂梨又郎、水谷 渉、嘉山孝正：大学病院の医療事故調査制度への対応—都道府県医師会との連携。日医雑誌 2018; 147: 1254-1258	
区分	番号		全著者名、書籍名、出版社名、出版年；巻（号）：ページ番号等	国際共同
和文著書	1		加藤済仁、蒔田覚、小林弘幸、大平雅之、墨岡亮、中田諭、櫻井順子 [新版]看護師の注意義務と責任—Q & Aと事故事例の解説。新日本法規 2018	
区分	番号		全著者名、タイトル、雑誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文症例報告	1		岩井 完、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸：医療訴訟事例から学ぶ（100）-医師の診療拒否に応召義務違反はないとされた事例。日外会誌 2018; 119: 67-68	

和文症例報告	2	岩井 完、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸：医療訴訟事例から学ぶ（101）-術後管理に関し医師の過失が否定され看護師の過失が認められた事例. 日外会誌 2018; 119: 201-202	
和文症例報告	3	岩井 完、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸：医療訴訟事例から学ぶ（102）-抜歯窩の治療を十分に待たずに次の処置を行い過失が認められた事例. 日外会誌 2018; 119: 312-313	
和文症例報告	4	小林弘幸：漢方医学の過去と未来. 東京都医師会雑誌 2018; 71: 2-4	
和文症例報告	5	岩井 完、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸：医療訴訟事例から学ぶ（103）-終末期患者の延命措置を実施しなかった医師に過失はないとされた事例. 日外会誌 2018; 119: 414-415	
和文症例報告	6	岩井 完、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸：医療訴訟事例から学ぶ（104）-患者取違えの可能性を指摘したにもかかわらず医師が有罪とされた事例. 日外会誌 2018; 119: 522-523	
和文症例報告	7	岩井 完、浅田眞弓、梶谷 篤、川崎志保理、小林弘幸：医療訴訟事例から学ぶ（105）-判断能力のある高齢者が介護を拒み転倒したが施設側に過失が認められた事例. 日外会誌 2018; 119: 671-672	
区分	番号	発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	小林弘幸、小林暁子、胡愛玲、山口琢児、李慶湖、西山光恵、土屋直子、大淵勝也、江添義之、井波良平 ストレスと漢方～漢方薬の薬理作用とオキシトシンの関連性～第59回日本心身医学会総会・学術講演会 名古屋国際会議場 2018.6.8	
国内学会発表	2	千葉 吉史、山口 琢児、胡 愛玲、丸谷 昂司、引間 直子、岩川 悟、栗嶋 裕司、岩間 裕美子、大中 俊宏、上原 優子、渡邊 大祐、水嶋 章郎 花を介した軽園芸作業によるストレス軽減可能性の考察 第34回日本ストレス学会学術集会 名城大学 2018.10.27	
国内学会発表	3	滝澤 勇輝、山川 博彰、山口 琢児、胡 愛玲、小林 弘幸 エアコンの冷風刺激が自律神経機能・ストレスマーカー・気分に与える影響に関する検証 第34回日本ストレス学会学術集会 名城大学 2018.10.27	